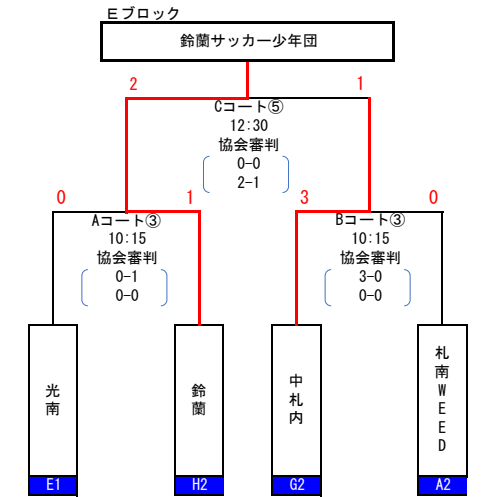
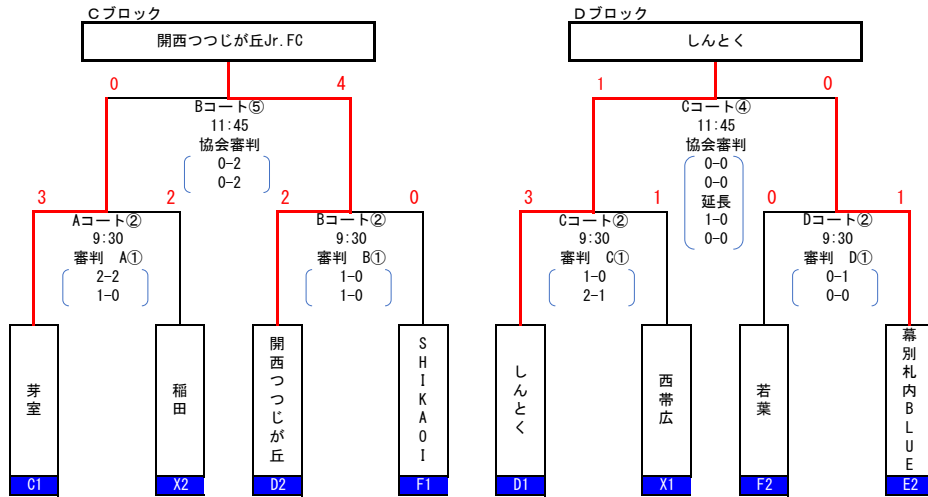


観戦は当該チーム関係者に限ります。

全試合時間 12分-3分-12分



競技規則
本年度日本サッカー協会8人制サッカー競技規則による。
競技方法
①各トーナメント準決勝において、時間内に勝敗が決しない場合は、3人によるPK戦により次回戦への進出チームを決定する。 ②各トーナメントの決勝戦において、時間内に勝敗が決しない場合はな前後半3分間の延長戦を行い、なお勝敗が決しない場合は、3人によるPK戦により代表チームを決定する。 ③登録できる交代要員の数は8名(例外規定あり)とし交代して退いた選手は再び交代要員として出場できる。交代の回数は制限されない。 ゴールキーパーは事前に主審に通知した上で試合の停止中に交代することができる。 ④ベンチ入りできる人数は役員原則2名以上3名以下、交代要員8名以内とする。 ⑤ベンチはトーナメント左側チームが左側に位置すること。 ベンチは設置しないため、必要に応じて各チームで用意すること。 ⑥テクニカルエリアを設ける。都度1人のみが立って戦略的指示を与えることができる。 ⑦感染対策のため、選手同士の身体的接触を極力避けること。 ⑧監督またはベンチ役員が判定に対して異議を示した場合、主審の判断でカードを提示し、警告・退場とする。
懲罰
①本大会において退場させられた者は次の1試合に出場できずそれ以降の処置については本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。 ②本大会期間中警告を2度受けた者は次の1試合に出場できない。 ③競技者が退場を命ぜられた場合はそのチームの交代要員の中から競技者を補充できる。主審は競技者が補充されようとしている間は試合を停止する。 ④本大会の予選は懲罰規定上の同一の競技会とみなし、予選終了時で退場、退席による未消化の出場停止処分は本大会において消化する。 ⑤大会規定、記載事項にない事例に関しては、本大会規律フェアプレー委員会決定する。
その他
①各チームの登録選手は、日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により顔の認識ができるものであること。 ②大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。 ③大会参加にあたっては指導者、後援会を問わずプレイヤーズファーストの理念の基に「大会参加にあたっての注意事項」を遵守しなければならない。 ④観客席は選手席のコートを挟んだ向かい側に限定する。 ⑤父母席(観客席)からの声を出しての応援、サイドコーチングを禁止する。 ⑥集合時間は試合開始1時間前、試合終了後は速やかに撤収し帰宅すること。
審判
①決勝トーナメント1回戦のうち、4つ目のトーナメント山においては、各チームから3級審判1名と4級以上の審判1名を相互に帯同させて審判業務にあたる。 ②決勝トーナメント代表決定戦は協会が審判業務をすべて担う。
北海道大会
①決勝トーナメント代表チームが十勝の代表チームとなる。 ※十勝としての代表順は各ブロックでの戦績(勝ち点、得失点、総得点)により決定する。 ②代表チームは2022.7.16-7.17に帯広市で開催する北海道大会に進出する。 ③代表チームは北海道大会への参加を義務付ける。